

豊橋技術科学大学におけるLGBTQ等を尊重する基本方針

豊橋技術科学大学は、修学、教育・研究および大学運営等あらゆる場面において、互いを尊重し、多様な人材の個性と能力をいきいきと発揮できるキャンパスを実現するため、「豊橋技術科学大学 EQUAL」を掲げてダイバーシティ推進を宣言します。

<豊橋技術科学大学 EQUAL>

- ・ 多様性*を認め、受け入れ、活かすキャンパス (Equity)
- ・ 人材育成による、しなやかで質の高いキャンパス (Quality)
- ・ 多様な人材が連帯感をもって機能するキャンパス (Unity)
- ・ 学識豊かな世界に開かれたキャンパス (Academics)
- ・ 誰もが学びやすく、働きやすいキャンパス (Learning)

*多様な性的指向・性自認、国籍や文化的背景、年齢、価値観、障がいの有無等

その宣言に基づき、豊橋技術科学大学では、学生及び教職員すべてが、性的指向・性自認 (SOGI)、国籍や文化的背景、年齢、価値観、障がいの有無などを問わない多様な個性と能力を発揮できるキャンパスの実現を目指しています。LGBTQ等 (Lesbian・Gay・Bisexual・Transgender・Queer/Questioning 及び他のセクシュアリティを含む) についても、同様に尊重され、その能力が存分に発揮できる修学、教育・研究および大学運営等の環境の整備に取り組むとともに、理解を深めるための啓発活動を積極的に実施していきます。

本学構成員の基本的対応

1. 言動への配慮

配慮のない言動は、本人だけでなく、友人や家族等に当事者がいる人たちにも精神的な苦痛を与えます。本学構成員は、常日頃から性のあり方は多様であることに配慮した言動を意識してください。

「普通」「当たり前」といった言葉は、傷つく人がいるかもしれないということを考えなくてはなりません。

2. LGBTQ等に関するハラスメントの防止

セクシャルハラスメントの対象は、同性に対するものも含まれ、LGBTQ等の当事者が「いる、いない」に関わらず、当事者への存在を常に配慮する必要がある

ります。LGBTQ 等当事者は、どの社会にも 4～10%は存在すると言われて
いますが、いまだに「いない」存在として扱われ、同性愛やトランスジェンダー
をネタにした冗談やからかいが見受けられます。

SOGI に対する差別的な言動がある社会では、陰口を言われるのではないか、
不本意な扱いを受けるのではないかと、当事者は不安を抱えることとなりま
す。

<同性愛やトランスジェンダーをネタにした冗談・からかいの具体例>

- ・ LGBT の人って本当にいるのかな？同僚の中にいたら怖いよね。
- ・ 部長っていつ聞いても彼氏いないよね、もしかしてレズかな？
- ・ ニューハーフって気持ち悪いから自分のクラスにいたら嫌だよね。
- ・ 君たち男同士で仲良すぎない？ホモかよ！

3. LGBTQ 等に関するカミングアウト・アウティングの防止

カミングアウトとは、LGBTQ 等当事者が自身の性のあり方を第三者に伝える
ことをいいます。カミングアウトを受けた側は、「伝えてくれてありがとう」
「何か困っていることはないか」「誰かに伝えているのか」と本人の話を聞く姿勢
が大切です。また、カミングアウトしたことやその内容を、当事者の意に反し
て第三者に暴露することを「アウティング」といいます。これは、本人を深く
傷つけ、意識的、無意識的な差別を背景として、当事者に大きな精神的苦痛を
与えます。たとえ善意のつもりであっても、本人の同意を得ていない状態で、
その情報を他の人に伝えるアウティングは、決して許されない行為であり事業
主に対する法令上の指針では、ハラスメントに該当すると規定されています。
本人の同意のない状態で性的指向や性自認を第三者に暴露することはアウティ
ングとなり、絶対に許されない行為となります。

(体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン(公益財団法人 日
本スポーツ協会) p. 24-25 に記載のある「カミングアウトを受け止めるためのよ
いサポート方法について」が、大変参考となります。)

4. アライ –LGBTQ 等フレンドリーなキャンパスの構築を目指して–

自分自身が性的マイノリティであるかどうかによらず、LGBTQ、SOGI 等を理
解し支援する存在を「ally」(アライ)と呼びます。本学では、ダイバーシテ
ィ推進センターの教職員とダイバーシティ活動支援学生が、ともにアライコミ
ュニティとしての立場で理解し支援活動を進め、研修会等の理解を深める機会
を全構成員に向けて提供しています。また、6 色のレインボーカラーのダイバ
ーシティ推進センターロゴ入りのクリアファイルを作成し、LGBTQ 等に関す

る研修会等で配布する等、アライ活動を推進し、誰もが自分らしくいられる環境づくりを目指しています。

【参考文献】参考とした他大学の基本理念やガイドライン

- ・カミングアウトを受け止めるためのよいサポート方法について
出展：体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン（公益財団法人 日本スポーツ協会）
- ・筑波大学 LGBTQ+に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン
- ・名古屋大学 LGBT 等に関する名古屋大学の基本理念と対応ガイドライン
- ・愛媛大学における多様な性的指向と性自認（SOGI）を尊重する基本方針
- ・新潟大学における性の多様性に関する基本理念と対応ガイドライン
- ・愛知県作成教材「職場における多様な性への理解と対応」